

皆さま、元気でお過ごしでしょうか?暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けします。

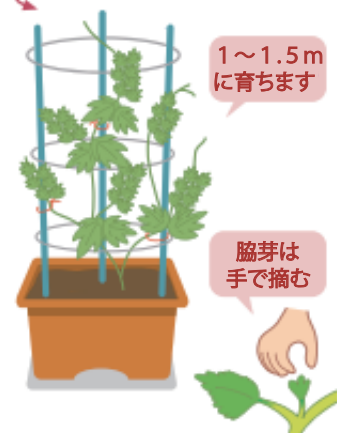
今回のテーマは「春のガーデニングは野菜で決まり!」です。ガーデニングといえば、植木や花が定番?今年の春は楽しく育てて美味しくいただける、「野菜作り」に挑戦しませんか。収穫した野菜は、フレッシュなサラダに!春に植えれば、夏には食べ頃。かわいく美味しい、プチ野菜ガーデニングをご紹介します。

## 手軽でオススメなのは「コンテナ・ガーデニング」

本格的な野菜の栽培は、土壌の見極めや土作りも重要。初心者には少し難しいかもしれません。そこでおすすめしたいのが、プランターなどのコンテナで作る手軽なプチ野菜。ミニトマト、ベビーリーフ、ラディッシュなどが適しています。

## 春のうちに始めれば、夏には食べ頃

イメージは朝顔の支柱



ここからは家庭菜園の定番、ミニトマトの育て方をご紹介します。

種からではなく、市販の苗から始めるのが簡単です。

◆植え付け時期は5、6月。苗1本で10号程度の鉢が目安です。鉢底石、培養土と順に入れ、苗を植えます。以降、乾燥しない程度に適度に水やりをしてください。

◆草丈が20~30cmに育ったら支柱で支えます。3本の支柱を株の周りに囲むように差し、専用の輪などを使って、それぞれ連結しましょう。支柱と茎は紐でゆとりを持って結わえてください。

◆華が咲いたらしっかりと追肥を。夏には美味しく、かわいい実がなります。

ガーデニングは春が重要。このタイミングで始める野菜はたくさんありますから、時期をお見逃しなく。収穫をお楽しみに!

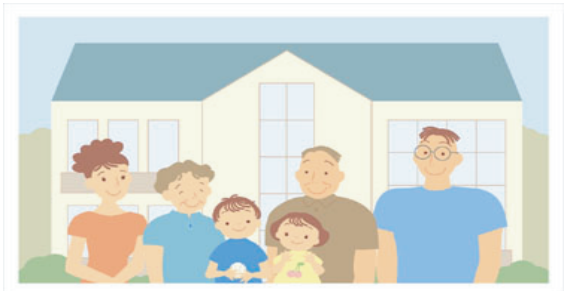


## ◆暮らしメモ◆

### ●オープンなガーデンテラスで楽しいひとときを

家族も友達も、ご近所も一。みんなで集まって楽しむコミュニケーションスペースとして、庭を「第2のリビングルーム」にしてみませんか。家屋と庭の境には、デッキを設置してはいかがでしょうか。従来のベランダやウッドデッキには、柵があるのが一般的でしたが、最近では柵を作らず、家庭との行き来がしやすい、開放的なスタイルが人気を集めています。晴れた休日には、デッキにテーブルや椅子を持ち出して、ランチやバーベキュー・パーティーを楽しむのも素敵です。ガーデニングで収穫した野菜は、ガーデンシンクでさっと洗って、そのままサラダや食事の付け合わせに。最高の1日になること、間違いなしです。

リビングから庭へのアプローチに最適なのがデッキです。ベランダなどに比べ設置が簡単なのも人気の理由。日よけのオーニングを合わせれば夏も快適に過ごせます。



TOYAスマイル倶楽部事務局  
今治市玉川町中村甲677-7  
有限会社十弥工務店内  
TEL (0898)36-8182  
FAX (0898)36-8183  
E-mail : toya-info@toya.co.jp